



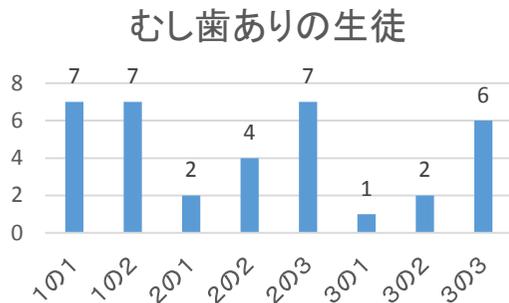
銚田市立大洋中学校 保健室 (第12号) 2018年2月号

## むし歯治療状況 42% になる!

全校でむし歯の治療が済んでいない生徒の人数は、50人〔12月〕から36人〔2月〕になりました。

今年度の目標は45%です。

3月に受診勧告書を配付します。受けとった人は、歯医者さんに必ず行ってください。



## 2/16 第3回学校保健委員会

講話 歯科衛生士 末岡 史帆 様



○歯周病予防教室を行っての感想は、「ただ楽しかったで終わらないよう、口腔ケアの必要性について身につけることができるように」と思っています。毎年、自分にできそうなことをやってほしいと宿題をだしています。授業後あった時に、デンタルフロスの使い方についてや、ジュースの飲み方、奥歯の磨き方のことなど話をしてくれる生徒がいて関心を持ってきているんだなと思っています。

歯科受診率は25人(42%)と低い印象です。むし歯は1年たつと進行してしまいます。むし歯は円錐形に進行していき、エナメル質より象牙質の方が柔らかいので進行しやすいです。歯髄まで進行してしまうこともあります。急な痛みは突然、そして大切な日に起こるかもしれません。少しみる位だからと放置してしまうと手遅れになり処置に時間もかかります神経にまで達してしまったむし歯の治療は、大変な処置になってしまい、セラミックを入れると保険がきかず10万円前後かかることもあるそうです。3年生は、マル福が使える間に、保護者のサポートのもと、自ら進んで予防歯科に取り組んでほしいです。

### 今年度の感想や反省について

○事業が計画的に行われていました。

○心肺蘇生法については、しっかりと身につけてほしいです。

## 2/16 「かけがえのない生命」の授業 1学年

「かけがえのない生命を大切に、これからの生き方について考えよう」



### 生命の最初の大きさ(精子・卵子)について知る

何を見ているのでしょうか?

卵子の大きさを目で確かめています。約0.2mm シャーペンの芯より細いです。こんなに小さかった生命の源が、お母さんの胎盤から栄養をもらって、すくすくと成長していきます。胎児の心音の早さはすごく早かったです。

### 産声を出す力について知る

赤ちゃんは生まれたとき、肺呼吸に切り替わります。1mのゴム風船を一気に膨らませる位の力が必要です。4500万個の肺胞をつぶさなければなりません。だから力強い大きな声で泣かなければなりません。



生まれてくるには、お母さんだけでなく赤ちゃんもがんばっています。

### 赤ちゃん人形を抱いてみる



赤ちゃん人形の抱き方は、「目を見て、優しく、包み込むように」と保健師さんからアドバイスがありました。上手に抱くことができました。未来のイクメン間違いなしですね。

### 授業を終えて、どんなところが心に残っていますか? また、どのような生き方をしていきたいですか?

○大変な思いで一生懸命がんばって産んでくれたお母さんと育ててくれているお父さんに感謝です。

○両親のおかげで、自分があるということがよくわかりました。親への感謝を忘れてはいけないと思いました。

○「生きているだけで100点満点」という言葉で、自分に自信を持ち、楽しく生活し、感謝の気持ちを忘れずに生命を大切にしていきたいです。

さすがお母さん。抱き方が慣れていきますね

